



2024年12月27日

各 位

会社名 アトラグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 久世 博之
 (コード番号：6029 東証スタンダード)

アトラグループ株式会社（以下「アトラグループ」という）は、2024年11月より、株式会社タンクル（以下「タンクル」という）と協力体制をとり、アトラグループが接骨院を中心に提供する院内管理システム・療養費支給申請システムである「A-COMS」と、タンクルが提供する、予約管理、集客、自費型接骨院向け院内管理システム「リザハブ」を連携させ、両社の得意分野を相乗的に伸ばしてゆく。

A-COMS

A-COMSは、当社が当社の顧客施術所に提供する院内管理システムであり、接骨院における療養費支給申請書（レセプト）作成をベースに、患者の来院受付から、各施術の記録、フルセルフ自動精算機による会計処理などの院内業務を管理するソフトウェアであり、日々の必要事項の記録により、レセプト作成も完了する。加えて、予約管理、物販商材の提供、求人サイト、セミナー等技術ノウハウ提供サイト、などと連動し、また、接骨院で提供する各施術メニューに利用するデバイス、NECが開発しアトラグループとともに作成した歩行センシングシステムである「腰楽さん」、及びメディアシーク社との業務提携によるブレインテックサービス「ニューロスイッチ」、並びに当社が開発し提供する、身体の各所の電気抵抗、皮膚温をセンシングしAI分析する「アトラゲージ」なども一元管理し、施術に利用しやすいインターフェイスを整えている。現在3,000超の施術所が利用し、月間15万人超の患者を管理している。

リザハブ

リザハブは、自費での施術をメインとして、各種施術を提供する施術所における利用を目的とした施術所管理システムであり、サブスクリプション型の施術プランや、多様化する来院パターンへの対応に優れている。顧客管理や予約管理においても高い柔軟性を持ち、E-PEAKなどの集客システムとの連携により新規顧客の獲得やリピーターの増加を支援するほか、姿勢AIを活用した患者データの分析によって個別最適な施術提案を可能にする。さらに、電子カルテ機能を搭載し、患者の施術記録や過去の履歴を一元管理することで、より精度の高い診療と業務効率化を実現する。A-COMSとAPI連携することで、療養費支給申

請作成機能を直接利用できるため、自費施術と保険施術を統合的に管理し、施術所の運営効率を向上させる。リザハブは、施術所の直営展開のみならず健康産業全般への幅広い提供が進められており、さらなる導入拡大が期待されている。

A-COMS とリザハブを連携することで、両社の特色、得意分野を共有し相乗効果を期待する。タンクルは、自社の顧客をアトラグループの療養費支給申請代行サービスに誘引し、A-COMS を利用させることで、スムーズな療養費支給申請（保険請求）を可能とする。アトラグループはタンクルの顧客に対し、A-COMS を通じてすべてのサービスを提供し、両社の相乗的な発展を期待する。